

がつ か て い きょういくげっかんもくひょう
1月の家庭教育月間目標

ルールをまもろう！

みな 家庭でも、「起きる時間、寝る時間」「ゲームをする時間」「あいさつをきちんとする」
「人に迷惑をかけない」など、約束事やルールがあると思います。子どもは、幼い頃から、家庭
での約束やルールを守ったり、時には守れなかったりしながら、社会のルールやマナーを守るこ
との大切さを学びます。このような規範意識を育てるためには、まずは家庭で、約束事を決め、
親子で守るようにすることが大切です。子どもに、これだけは身に付けてほしいと思うことを我
が家のルールにしませんか。

デジタルメディアと付き合うために

今では生活と切り離せなくなったデジタルメディア。
それを通して、子どもがトラブルや犯罪に巻き込まれ
ることがないように、小さい頃から、家庭で使い方の
ルールを決めて、上手に付き合えるようにしましょう。
幼児期や就学前後の子どもには、使用時間や場面
について、児童期以降は、SNSの使い方についてな
ど、ルールを親子で話し合って考えませんか。

【ルール例】

- ・大人が見ているところで使います。
- ・1日〇時間まで、明るい場所で使います。
- ・SNSで知らない人とつながりません。
- ・写真や動画をむやみに投稿しません。

年齢が上がれば、デジタルメディアを学習に使うこ
とも多くなります。使用時間などのルールは子どもの
成長に合わせて時々見直すことも必要です。

「ルールはなぜ守らないと
いけないの？」

家庭や社会では、いろいろな
約束事やルールがあります。
ルールを守りなさいと言うだけで
は、子どもは守れないこともあります。

なぜそのルールがあるのかとい
うことをきちんと説明し、子ども
が納得してルールを守れるように
しましょう。

「ルールを守るものはルールに
守られる」と子どもに伝えませんか。



(参考「家庭教育手帳」文部科学省)

